えごま隊の中で密かに"えごま新聞"と呼んでいる「きらめき鬼無 |里通信」、今年度2回目の発行です。6月号の植え付け体験イベント から時は移り、もう霜や雪の便りが来る今日この頃。えごまはすく すく育ちましたが、9月の刈り取りイベントが中止となり、10月 は作業が目白押し!えごま隊の怒涛の奮闘が始まりました。

<mark>き</mark>たもたしてると実が落ちちゃう"刈り取り"、刈り取った枝をう まく乾かさないと脱穀機が詰まる灼熱ビニ―ルハウス内での"乾燥"(と

いってもハウスの中に置いとくだけですが)、耳の中までえごまの殻が入る"脱穀 大まかなゴミを飛ばす"唐箕かけ"、水を使って砂や細かなゴミを取り除くので 寒くなる前に終わらせたい"洗浄"(えごま隊のお母さん達が奮闘)、秋晴れのお 天気が続く時に一気に乾かしたい"えごま干し"。元地域おこし協力隊の佐竹さ んも休暇を取って刈り取りや脱穀作業に参加してくれました。ここまでの作業が 終われば、畑片付けが残るだけ。来年、雪が解けるまでえごま隊も休息です。

それにしても今年の収穫、去年ほどではなく…実入りがいまいちで した。今年の妙な天候と草に負けたかな…ああすれば、こうすれば、 毎年やってても翌年に向けての改善点が出てくるものですね。

困難にあっても知恵と勇気と笑い(とか歌とか)で乗り越えるえご お歳暮や ま隊の活動、今後もときどきお届けいたします。

帰省土産に

「<mark>信州</mark>鬼無里のえごま油」 冬のキャンペーン

窓口販売のみ!お得になるキャンペーン開催中!

12 月末まで!詳しくは<mark>裴</mark>面をご覧ください!

令和3年10月号 年数回発行

<sub>発行元:</sub> きらめき鬼無里

長野市鬼無里日影 2750-1 (鬼無里地区住民自治協議会事務局内) 電話:026-256-2213 Fax:026-256-2212





【鬼無里地区住民自治協議会 HP https://fureaikinasa.ip/